

第1回（8月23日・24日）

東京外かく環状道路

中央ジャンクション周辺地域にかかる三鷹地区検討会
話し合いの結果について

中央ジャンクション三鷹地区検討会運営事務局

目次

1. 全体のまとめの考え方	1
2. 第1回三鷹地区検討会の振り返り	2
3. 第1回話し合い（8月23日）の結果	4
テーマ：「東京外かく環状道路中央ジャンクションができることで、心配なことはありますか？」	
・シール投票結果の傾向	
・意見結果のまとめ	
4. 第2回話し合い（8月24日）の結果	10
テーマ：「交通・環境で心配なことは？」	
・シール投票結果の傾向	
・意見結果のまとめ	
5. 第3回話し合い（8月24日）の結果	16
テーマ：「まちづくりで心配なことは？～通学路や日常生活など」	
・シール投票結果の傾向	
・意見結果のまとめ	
6. グループ別のまとめ【ワークシート】	
第1回話し合い グループ別のまとめ	Q 1 - 1
第2回話し合い グループ別のまとめ	Q 2 - 1
第3回話し合い グループ別のまとめ	Q 3 - 1

1. 全体のまとめの考え方

第1回三鷹地区検討会の「話し合いの結果」について、以下の手順および観点で全体のとりまとめを行いました。

<p>まとめの手順</p> <p>手順①</p> <p>第1～3回の話し合いテーマごと（Q1～3）に、各グループの意見がまとめられたワークシートを再現した。</p> <p>※ワークシートは、Q1については表型のみ、Q2, 3については作業用地図型および発表用地図型、計3種類がある。</p> <p>※グループ数は、全部で15であるが、統合して調整を行ったため、Q2ではグループ1が、Q3ではグループ9,11がそれぞれ欠番となっている。</p> <p>⇒参考資料へ</p>	<p>まとめのイメージ</p>	<p>まとめの観点</p> <p>観点①</p> <p>参加者の皆さんの貴重な意見をそのままに再現する。</p>
---	------------------------	--

<p>手順②</p> <p>各回の話し合いごとに、全てのグループから出された“まとめた意見”について、共通項目を手がかりにして内容を大分類・中分類に整理した。</p> <p>Q1では事業全般に及び大分類、Q2, 3ではテーマに沿って、まとめた意見の中分類まで行った。</p> <p>⇒P.7へ</p>		<p>観点②</p> <p>次回の検討会での話し合いテーマにつながるよう整理する。</p> <p>“残したい意見”のように少数意見についても注視する。</p>
---	--	--

<p>手順③</p> <p>シール投票の結果を大分類・中分類ごとに整理した後、得票数や得票率を集計し、結果の傾向と分析を行った。これらを「話し合い結果」として1シートにまとめた。</p> <p>⇒P.6へ</p>		<p>観点③</p> <p>参加者の皆さんの関心の傾向を知るべく、得票数・得票率によって定量的に結果を示し、客観的に把握する。</p>
---	--	--

2. 第1回三鷹地区検討会の振り返り

○第1回三鷹地区検討会

開催状況報告(速報)中央ジャンクション三鷹地区検討会

速報 **第1回地区検討会が開催されました**

8月23日(土)、24日(日)に、中央ジャンクション三鷹地区検討会が開催されました。



日 時:平成20年8月23日(土) 10:00~17:00
24日(日) 10:00~17:00

場 所:法政大学中学高等学校

参加者数:23日 現地見学会 58名
地区検討会 89名(メンバー登録119名)

24日 地区検討会 76名(メンバー登録119名)

(写真1)15のグループに分かれて検討を行いました

第1回三鷹地区検討会は、2日間に渡り法政大学中学高等学校で行われました。23日の午前中は現地見学会が行われ、計画の内容や地域に関する情報などを確認しました。23日の午後及び24日は市民のみなさまによる話し合いが、15のグループに分かれ、「中央ジャンクションができることで心配なこと」「交通、環境で心配なこと」「まちづくりで心配なこと」をテーマに行われました。

話し合いの結果、「工事中・完成後の生活道路の渋滞・分断」「地域コミュニティの分断」「大気への影響」「地下水への影響」「農地の減少」などが心配なこととして発表されました。



(写真2)主催者を代表して、清原三鷹市長より挨拶がありました



(写真3)各グループの発表係が発表を行いました



(写真4)各グループの意見に対し、投票を行いました

中央・三鷹

※東京外かく環状道路調査事務所ホームページにも掲載
<http://www.ktr.mlit.go.jp/gaikan/>

○第1回三鷹地区検討会の結果

参加者の皆さんに出して頂いたそのままの意見を客観的に整理し、シール投票結果を定量的に分析して結果のとりまとめを行いました。3つの話し合いテーマについて、それぞれ次の傾向が見られました。皆さんの貴重なアイデアをさらに実りのあるものとするために、次回も検討を続けていきます。

第1回話し合いテーマ「外かく環状道路中央ジャンクションができることで、心配なことはありますか？」

- 話し合いの結果から、“まとめた意見”を傾向別に「交通」、「環境」、「まちづくり」、「安全・安心」、「工事中」、「用地・補償」、「計画検討の進め方」に大分類を行った。
- 「環境」への関心が最も高く、その中でも「地下水」や「大気質」については、多くのグループから意見が出され、関心が高くなっている。
- 「用地・補償」については、「農産物への被害」や「農地の代替」など農業に関する関心が高かった。
- 「計画検討の進め方」の中では、「計画検討全般」に関する意見や「予測結果」に関する意見に対して関心が高かった。
- “残したい意見”として、「災害時の対応」や「移転の補償」などについて、複数のグループから意見が出されていた。

第2回話し合いテーマ「交通、環境などで心配なことは？」

- “まとめた意見”を第1回話し合いの結果から分類した「交通」、「環境」、「まちづくり」、「安全・安心」、「工事中」、「用地・補償」、「計画検討の進め方」の大分類項目に従い整理をした。
- 「環境」への関心が最も高く、「環境一般」に対する意見や「大気質」、「地下水」についての関心が高くなっている。
- 「交通」の意見として、「幹線交通」に関しての意見が多く、東八道路IC周辺に関する意見が多くのグループから出されていた。
- “残したい意見”として、「地域分断」や「予測データ」などについて、複数のグループから意見が出されていた。

第3回話し合いテーマ「まちづくりで心配なことは？ ～通学路や日常生活など～」

- “まとめた意見”を第1回話し合いの結果から分類した「交通」、「環境」、「まちづくり」、「安全・安心」、「工事中」、「計画検討の進め方」の大分類項目に従い整理をした。
- 「まちづくり」に対する意見として、「土地利用」に関するものが最も多く、「まちづくり全般」として農地に係る意見も多く出されている。
- 「安全・安心」の意見として、「交通安全・治安」に関するものが多く、「子供や高齢者に対する交通安全」や「治安」に関して複数のグループから意見が出されていた。
- “残したい意見”としても、「商業施設の増加」など「土地利用」に関する意見が複数のグループから出されていた。

※詳細は、別紙の各回の話し合い結果をご参照下さい。

第 1 回話し合いの結果

テーマ

「東京外かく環状道路中央ジャンクションができる
ことで、心配なことはありますか？」

話し合いの結果の見方

- ・シール投票は、持ち票を1人につき8票までとして実施。
- ・シール投票では、各テーマの表型ワークシートの下段の“まとめ”へのみ投票を行った（“残したい意見”への投票は行っていない）。
- ・ご意見の例は、最多得票の意見を掲載。※1
- ・同数票の場合は意見を複数掲載。※2

話し合いの結果		得票数(票)		得票率(%)		ご意見の列
※	***	**		**%		***** など ※1
	***	**	**	**%	**%	***** ***** など ※2
	***	**		**%		***** など

⇒詳細は、p.6 および参考資料をご参照下さい。

3. 第1回話し合い（8月23日）の結果

テーマ：「外かく環状道路中央ジャンクションができることで、心配なことはありますか？」

●シール投票結果

シール投票の傾向

■地下水に関する意見	: 76票
■大気質に関する意見	: 62票
■用地・補償に関する意見	: 52票

◆“まとめた意見”の傾向と分析

- 話し合いの結果から、“まとめた意見”を傾向別に「交通」、「環境」、「まちづくり」、「安全・安心」、「工事中」、「用地・補償」、「計画検討の進め方」に大分類を行った。
- 「環境」への関心が最も高く、その中でも「地下水」や「大気質」については、多くのグループから意見が出され、関心が高くなっている。
- 「用地・補償」については、「農産物への被害」や「農地の代替」など農業に関する関心が高かった。
- 「計画検討の進め方」の中では、「計画検討全般」に関する意見や「予測結果」に関する意見に対して関心が高かった。
- “残したい意見”として、「災害時の対応」や「移転の補償」などについて、複数のグループから意見が出されていた。

◆ “まとめた意見” の集計結果および一例

話し合いの結果		得票数(票)	得票率(%)	ご意見の例	
交通	地区交通	20	3%	7%	周辺道路の混雑と生活道路の確保 など
	幹線交通	20	3%		ジャンクション、周辺の道路、それにつながる道路の整備がうまくいくか など
	広域交通	5	1%		交通環境の悪化
環境	大気質	62	11%	34%	換気所の高さは1.5mで十分か など
	騒音・振動・低周波音	11	2%		交通量増大に伴う、生活道路に入る・騒音・振動 など
	地下水	76	13%		水枯れと水質汚染 など
	緑の量	16	3%		緑地の問題 など
	環境一般	31	5%		自然環境（水・大気・緑・電波・騒音）への悪影響
まちづくり	まちづくり全般	13	2%	9%	農業や自然・文化・歴史・景観への影響が心配 など
	地域分断	32	6%		地域社会の分断 など
	土地利用	7	1%		ジャンクション付近（フタかけ部分）の有効活用
安全・安心	交通安全・治安	49	8%	12%	インターチェンジ周辺の風紀 など
	災害・事故時の対応	23	4%		トンネル内での事故、自然災害での対応が心配 など
工事中	工事中の交通への影響	14	2%	5%	工事車両が生活道路等に影響を及ぼさないか など
	工事中の環境への影響	13	2%		工事期間中の生活環境を守れるか？（工事車両、掘削土砂、情報窓口） など
	工事中の安全性	4	1%		工事車両のへい害（騒音・安全）
用地・補償	用地・補償等	52	9%	15%	農作物への被害（庭先販売） など
	生活基盤への影響	32	6%		固定資産税等による生活費が心配 など
計画検討の進め方	計画検討全般	46	8%	18%	本当に必要か？ムダ使いが心配
	意見反映	6	1%		沿線住民の健康への経路別調査と対策
	情報の提供	17	3%		情報不足
	予測結果	32	6%		事前予測（交通量・費用・環境負担）が正しいか心配 など
		総計581	100%	※シール投票は、1人当たり8票までとして実施。 ※ご意見の例は、最多得票の意見を掲載。 同数票の場合は複数掲載。	

集計表

第1回話し合いテーマ

「外かく環状道路中央ジャンクションができることで、心配なことはありますか？」（得票総計=581
 【 】内はグループ名を表す。

心配や課題に対する意見 ※得票数の多い順に掲載		得票数	計	得票率
●交通			45	7%
まとめた意見	地区交通		20	3%
	周辺道路の混雑と生活道路の確保 【グループ3】	9		
	生活道路での環境悪化 【グループ5】	7		
	地域交通（生活道路）（通学路）（歩道）への悪影響（交通量・命）が心配 【グループ7】	4		
	幹線交通		20	3%
	ジャンクション、周辺の道路、それにつながる道路の整備がうまくいくか 【グループ10】	6		
	完成後の周辺道路の渋滞が心配 【グループ8】	5		
	インターチェンジ周辺の道路整備と中央道渋滞緩和 【グループ6】	3		
	周辺道路の整備（車両の流れ、用途地域、安全） 【グループ11】	3		
	インター周辺の交通渋滞 【グループ14】	3		
広域交通		5	1%	
交通環境の悪化 【グループ1】	5			
残したい意見	東八道路、混雑時の出入りが心配 【グループ10】			
●環境			196	34%
まとめた意見	大気質		62	11%
	換気所の高さは1.5mで十分か 【グループ2】	12		
	大気汚染 【グループ1】	8		
	換気所の排ガス処理 【グループ3】	7		
	換気所、中央JCT・東八ICなどによる大気汚染 【グループ5】	7		
	2か所も換気所があるので大気汚染が心配 【グループ13】	7		
	大気汚染 【グループ4】	6		
	大気汚染による健康被害 【グループ9】	6		
	大気汚染 【グループ6】	3		
	換気塔からの排気ガス 【グループ12】	3		
	換気所排気ガスの問題 【グループ14】	3		
	騒音・振動・低周波音		11	2%
	交通量増大に伴う、生活道路に入る・騒音・振動 【グループ9】	6		
	交通量の増大による事故、騒音 【グループ4】	5		
	地下水		76	13%
	水枯れと水質汚染 【グループ1】	21		
	地下水への影響の諸々の問題（例、水枯れ） 【グループ4】	16		
	地下水の汚染と分断の心配はないか 【グループ2】	12		
	地下水の汚染と枯渇 【グループ5】	12		
	地下水の汚染、枯水、地盤変化 【グループ9】	8		
	地下水脈に対する影響が心配（汚染・断水など・・・） 【グループ13】	5		
	雨水処理と地下水汚染 【グループ6】	2		
	緑の量		16	3%
	緑地の問題 【グループ3】	10		
	生活環境（緑、通学道路）の確保 【グループ4】	6		
	環境一般		31	5%
	自然環境（水、大気、緑、電波、騒音）への悪影響 【グループ8】	8		
自然環境対策（水、空気、緑） 【グループ11】	7			
CO ₂ 排出対策、騒音対策 【グループ10】	4			
生活環境の悪化（地下水・緑地） 【グループ12】	4			
環境の悪化が心配 【グループ15】	4			
環境の悪化（大気・地下水・地盤・騒音）が心配 【グループ7】	3			
大気汚染の基準値と対応 【グループ15】	1			
残したい意見	野生動物の生態系への影響 【グループ1】			
きれいな空気 【グループ3】				
緑の減少 【グループ5】				
換気所の機能、効果、周辺への影響 【グループ8】				
42項目を役所は守ってほしい 【グループ14】				

第1回話し合いテーマ

「外かく環状道路中央ジャンクションができることで、心配なことはありますか？」（得票総計=581

【 】内はグループ名を表す。

心配や課題に対する意見 ※得票数の多い順に掲載		得票数	計	得票率
●まちづくり				
まとめた意見	まちづくり全般		52	9%
	農業や自然・文化・歴史・景観への影響が心配 【グループ7】	8	13	2%
	新しいコミュニティー対策 【グループ3】	5		
	地域分断		32	6%
	地域社会の分断 【グループ5】	11		
	町の分断（三日月地帯と新三角地帯）【グループ1】	5		
	生活環境の悪化、コミュニティーの分断・通学路の分断 【グループ9】	4		
	地域の分断 【グループ12】	4		
	生活道路の寸断により、今まで通り生活ができるのかが心配 【グループ13】	4		
	コミュニティーの分断 【グループ14】	4		
土地利用		7	1%	
	ジャンクション付近（フタかけ部分）の有効活用 【グループ11】	7		
残したい意見	北野の集中している地下水源（井戸）をみんなで見よう 【グループ1】			
	換気所のデザイン 【グループ2】			
	大きな木や農地を残して欲しい。【グループ3】			
	三日月地域の住民の方々の生活が心配（袋小路になってしまう） 【グループ13】			
●安全・安心				
まとめた意見	交通安全・治安		72	12%
	インターチェンジ周辺の風紀 【グループ15】	20	49	8%
	生活道路の安全を確保できるのか 【グループ2】	9		
	治安対策 【グループ3】	9		
	周辺道路の危険（整備） 【グループ12】	6		
	交通弱者の安全確保が出来るか 【グループ10】	5		
	災害・事故時の対応		23	4%
	トンネル内での事故、自然災害での対応が心配 【グループ8】	13		
	緊急、自然災害への対応力が必要 【グループ4】	9		
	大深度地下工法での大地震時の安全性 【グループ14】	1		
残したい意見	災害時の対応（地下部分） 【グループ12】			
	地下トンネル内による交通事故や災害時の安全性が心配 【グループ13】			

第1回話し合いテーマ

「外かく環状道路中央ジャンクションができることで、心配なことはありますか？」（得票総計=581

【 】内はグループ名を表す。

心配や課題に対する意見 ※得票数の多い順に掲載		得票数	計	得票率
●工事中				
まとめた意見	工事中の交通への影響		31	5%
	工事車両が生活道路等に影響を及ぼさないか 【グループ10】	8	14	2%
	工事期間中の周辺への影響が心配 【グループ8】	6		
	工事中の環境への影響		13	2%
	工事期間中の生活環境を守れるか？（工事車両、掘削土砂、 情報窓口） 【グループ11】	5		
	工事による環境悪化、騒音・振動・土壌の処理 【グループ9】	4		
	工事期間中の生活環境 【グループ15】	4		
	工事中の安全性		4	1%
工事車両へのへい害（騒音・安全） 【グループ12】	4			
●用地・補償				
まとめた意見	用地・補償等		84	15%
	農産物への被害（庭先販売） 【グループ5】	16	52	9%
	農地を含む周辺住民の生活補償（三鷹の農業を守る） 【グループ11】	11		
	農地の代替 【グループ14】	11		
	用地買収はうまくいくのか、ダメな場合の対策は 【グループ10】	10		
	農地の代替 家屋移転 【グループ1】	4		
	生活基盤への影響		32	6%
	固定資産税等による生活費が心配 【グループ15】	19		
市の財政負担は生じないか（十分な財政援助を） 【グループ2】	11			
生活基盤への不安 【グループ6】	2			
●計画検討の進め方				
まとめた意見	計画検討全般		101	18%
	本当に必要か？ムダ使いが心配。 【グループ7】	46	46	8%
	意見反映		6	1%
	沿線住民の健康への経時的調査と対策 【グループ2】	6		
	情報の提供		17	3%
	情報不足 【グループ6】	17		
	予測結果		32	6%
	事前予測（交通量・費用・環境負荷など）が正しいか心配 【グループ7】	25		
完成時の交通量の予測が正確か心配 【グループ8】	7			
残したい意見	市の関係する諸費用額が不明。【グループ4】			
	移転の補償費は？ 【グループ4】			
	（完成後の維持管理）が心配 【グループ7】			
	三つの施設が何故三鷹に集中したのか？【グループ8】			
	1兆6000億円もかけて外かんは必要か？ 【グループ9】			
	少子化・社会環境の変化するなかで新しく作る必要性？ 【グループ9】			
	地権者への補償 【グループ12】			
政権が変わっても持続するのか？ 【グループ15】				
公害による医療費の対応 【グループ15】				

第2回話し合いの結果

テーマ

「交通、環境などで心配なことは？」

話し合いの結果の見方

- ・シール投票は、持ち票を1人につき8票までとして実施。
- ・シール投票では、各テーマの表型ワークシートの下段の“まとめ”へのみ投票を行った（“残したい意見”への投票は行っていない）。
- ・ご意見の例は、最多得票の意見を掲載。※1
- ・同数票の場合は意見を複数掲載。※2

話し合いの結果		得票数(票)		得票率(%)		ご意見の列
**	***	**		**%		***** など ※1
	***	**	**	**%	**%	***** ***** など ※2
	***	**		**%		***** など

⇒詳細は、p.12 および参考資料をご参照下さい。

4. 第2回話し合い（8月24日）の結果 テーマ「交通、環境などで心配なことは？」

●シール投票結果

シール投票の傾向

■幹線交通に関する意見	: 81票
■環境一般に関する意見	: 76票
■大気質に関する意見	: 63票

◆“まとめた意見”の傾向と分析

- “まとめた意見”を第1回話し合いの結果から分類した「交通」、「環境」、「まちづくり」、「安全・安心」、「工事中」、「用地・補償」、「計画検討の進め方」の大分類項目に従い整理をした。
- 「環境」への関心が最も高く、「環境一般」に対する意見や「大気質」、「地下水」についての関心が高くなっている。
- 「交通」の意見として、「幹線交通」に関しての意見が多く、東八道路IC周辺に関する意見が多くのグループから出されていた。
- “残したい意見”として、「地域分断」や「予測データ」などについて、複数のグループから意見が出されていた。

◆ “まとめた意見” の集計結果および一例

話し合いの結果		得票数票		得票率%		ご意見の列
交通	地区交通	37	118	7%	21%	生活道路の確保（北野→山川、吉祥寺・北野大通り） など
	幹線交通	81		14%		東ハイインターの脱散策は十分？ アクセス道路、外環道が供用開始までに整備されているか？ など
環境	大気質	63	198	11%	34%	換気所は分散できないか、高さは十分か など
	地下水	47		8%		上下水道・地下水の分断と影響 など
	緑の量	8		1%		緑地面積（公園、農園・・・）は十分か・・・
	景観	1		0%		緑豊かな道路空間 公園 緑地 遊歩道 歩道 側道 振動と騒音が心配
	環境一般	76		13%		42項目の市長意見書を絶対実行して下さい など
	地質・地盤	3		1%		地盤の変動（沈下・隆起・流状化しやすくなる）
まちづくり	まちづくり全般	6	102	1%	18%	三鷹のおいしい農産物が食べられなくなる
	地域分断	40		7%		吉祥寺通りの分断が心配 など
	土地利用	47		8%		都市計画上の用途変更があるのか？ など
	維持管理	9		2%		緑地管理（完成後のメンテナンス？）
安心・安全	交通安全・治安	28	28	5%	5%	JCT内の対応策は十分か・・・ など
工事中	工事中の交通への影響	29	44	5%	8%	工事中の工事車両による問題（専用ランプ） など
	工事中の環境への影響	9		2%		工事汚泥の保管場所 など
	工事中の安全性	6		1%		工事中の安全確保（歩行者ぬき道対策）
用地補償	用地・補償等	27	27	5%	5%	農地減による多面的機能低下が心配 など
計画進め方	計画策定全般	40	52	7%	9%	情報不足・計画の内容の疑問、お金の無駄等、将来への不安
	情報の提供	12		2%		国土省の将来の交通量の予測は信用できない、20～30年後のことなので分かるはずがない
		総計1569		100%		※シール投票は、1人当たり8票までとして実施 ※ご意見の列は、最多得票の意見を掲載。 同数票の場合は複数掲載。

集計表

第2回話し合いテーマ

「交通、環境などで心配なことは？」（得票総計=569票）

【 】内はグループ名を表す。

心配や課題に対する意見 ※得票数の多い順に掲載		得票数	計	得票率
●交通			118	21%
まとめた意見	地区交通		37	7%
	生活道路の確保（北野→仙川、吉祥寺通り・北野大通り）【グループ13】	19		
	生活道路の確保（工事分割による期間短縮）例）三日月地帯 【グループ3】	10		
	三日月地域の生活道路の確保 【グループ4】	4		
	側道作成の充実（生活道路） 【グループ7】	4		
	幹線交通		81	14%
	東ハイインターの混雑対策は十分？ 【グループ12】	11		
	アクセス道路、外環道が供用開始までに整備されているか？ 【グループ15】	11		
	東八道路・渋滞（出入口）、外環その2 【グループ6】	10		
	東ハイC周辺の渋滞 【グループ4】	9		
	インターチェンジ出口の大気汚染と交通渋滞 【グループ14】	8		
	周辺道路の交通量増大（完成後） 【グループ3】	7		
	吉祥寺通りと北野中央通りの救済 【グループ7】	5		
	東ハイC周辺道路（交通量増加等の対応） 【グループ13】	5		
	東ハイC付近の交通量増加と事故が心配 【グループ5】	4		
	外環で分断される交通の処理 【グループ14】	4		
東ハイインター入口の工夫 【グループ7】	3			
吉祥寺通、東八道路の主要道路 【グループ8】	3			
東ハイC周辺の渋滞と生活道路への進入 【グループ15】	1			
残したい意見	高井戸インター八王子方面の乗り入れ 【グループ2】			
	小学生の他区・市への通学が出来るのか・・・？ 【グループ6】			
	JCT内（付近）交通事故に対する具体的な対策 【グループ13】			
	外環をまたぐ道路をつくる 【グループ14】			

第2回話し合いテーマ

「交通、環境などで心配なことは？」（得票総計=569票）

【 】内はグループ名を表す。

心配や課題に対する意見 ※得票数の多い順に掲載		得票数	計	得票率
●環境				
まとめた意見	大気質		198	34%
	換気所は分散できないか、高さは十分か 【グループ12】	10	63	11%
	換気塔をつけるなら脱硝装置（NOx）は絶対必要 【グループ14】	9		
	換気所・基準・監視機関・中止可・・・？ 【グループ6】	8		
	換気所による大気汚染（既存緑地への影響など） 【グループ3】	7		
	換気所の三鷹への集中させて 【グループ2】	5		
	大気汚染（換気塔2つは負荷が大きい） 【グループ4】	5		
	換気所の機能を含めた大気への影響 【グループ13】	5		
	換気所からの排ガスによる健康被害 【グループ15】	5		
	排気所からの大気汚染が心配 【グループ5】	4		
	大気汚染（換気所・開口部からの排出）周辺道路の交通量増加 【グループ9】	3		
	換気塔設置に伴う諸問題 【グループ8】	2		
	地下水		47	8%
	上下水道・地下水の分断と影響 【グループ3】	15		
	地下水脈の分断・汚染・井戸の涸渇→深井戸・浅井戸への影響、水道水の量・水質 【グループ9】	13		
	地下水への影響への調査が不十分 【グループ8】	10		
	地下水への影響 【グループ4】	7		
	地下水の汚染や地盤沈下が心配 【グループ5】	2		
	緑の量		8	1%
	緑地面積（公園、農園・・・）は十分か・・・ 【グループ12】	8		
景観		1	0%	
緑豊かな道路空間 公園 緑地 遊歩道 歩道 側道 振動と騒音が心配 【グループ14】	1			
環境一般		76	13%	
42項目の市長意見書を絶対実行して下さい 【グループ14】	26			
環境省の考え方・同席がないの・・・？ 【グループ6】	14			
生きる3大基盤の水・空気・土への影響 【グループ10】	12			
環境影響の予測、評価について（不確定の要素が多い） 【グループ13】	12			
インターチェンジ付近の環境悪化（騒音、空気） 【グループ2】	8			
三日月地帯の生活環境と自由が奪われる 【グループ10】	4			
地質・地盤		3	1%	
地盤の変動（沈下・隆起・流状化しやすくなる） 【グループ9】	3			
残したい意見	排気ガスの温度 【グループ11】			

第2回話し合いテーマ
「交通、環境などで心配なことは？」（得票総計=569票）

【 】内はグループ名を表す。

心配や課題に対する意見 ※得票数の多い順に掲載		得票数	計	得票率
●まちづくり				
まとめた意見	まちづくり全般		102	18%
	三鷹のおいしい農産物が食べられなくなる 【グループ10】	6	6	1%
	地域分断		40	7%
	吉祥寺通りの分断が心配 【グループ11】	9		
	地域分断対策は？（道路、学校、生活・・・） 【グループ12】	8		
	工事中、完成後、生活道路の分断 【グループ2】	6		
	北野地区の生活道路、通学路の分断 【グループ4】	5		
	生活・通学道路の分断、吉祥寺通り 【グループ6】	5		
	北野町会の分断が心配 【グループ11】	3		
	生活道路の分断（通学路、道路規制変更） 【グループ9】	2		
	生活道路の分断 【グループ8】	2		
	生活道路が分断される（吉祥寺通り、北野中央通り・・・） 【グループ15】	0		
	バス通りの分断が心配 【グループ5】	0		
	土地利用		47	8%
	都市計画上の用途変更があるのか？ 【グループ15】	16		
ジャンクションのふたかけ 【グループ7】	15			
掘った土の再利用で公園化 【グループ7】	10			
仙川・遊歩道 【グループ6】	6			
維持管理		9	2%	
緑地管理（完成後のメンテナンス？） 【グループ2】	9			
残したい意見	コミュニティの分断が心配 【グループ5】			
ジャンクション計画を利用して三鷹の活性化 【グループ7】				
地域分断 地域社会崩壊をふせぐ 【グループ14】				
●安全・安心				
交通安全・治安			28	5%
まとめた意見	JCT内の防犯対策は十分か・・・ 【グループ12】	14	28	5%
	緑地の治安 【グループ11】	8		
	生活道路に車があふれ、子供・高齢者が安心して歩けなくなる 【グループ10】	6		
●工事中				
まとめた意見	工事中の交通への影響		44	8%
	工事中の工事車両による問題（専用ランプ） 【グループ3】	23	29	5%
	工事期間中の周辺の影響 【グループ11】	6		
	工事中の環境への影響		9	2%
	工事汚泥の保管場所 【グループ13】	5		
	工事車輛の問題（騒音・振動・排ガス） 【グループ9】	4		
	工事中の安全性		6	1%
工事中の安全確保（歩行者ぬけ道対策） 【グループ2】	6			
●用地・補償				
まとめた意見	用地・補償等		27	5%
	農地減少による多面的機能低下が心配 【グループ5】	21	27	5%
	近場の農家の方の生活環境 【グループ11】	6		
●計画検討の進め方				
まとめた意見	計画検討全般		52	9%
	情報不足・計画の内容の疑問、お金の無駄等、将来への不安 【グループ10】	40	40	7%
	情報の提供		12	2%
残したい意見	国土省の将来の交通量の予測は信用できない。20～30年後 のことなど分かるはずがない 【グループ8】	12		
	税金のムダ使いをしない（必要最小限に） 【グループ4】			
	予測・対策・検証の情報公開の徹底を 【グループ4】			
	データについて不安。対策を講じます←どんな？将来と現在の比較 データを開示 【グループ10】			
	三日月地区の対策が不十分 【グループ11】			
完成後の窓口（クレーム、相談、提案・・・）は作るの？ 【グループ12】				

第3回話し合いの結果

テーマ

「まちづくりで心配なことは？～通学路や日常生活など」

話し合いの結果の見方

- ・シール投票は、持ち票を1人につき8票までとして実施。
- ・シール投票では、各テーマの表型ワークシートの下段の“まとめ”へのみ投票を行った（“残したい意見”への投票は行っていない）。
- ・ご意見の例は、最多得票の意見を掲載。※1
- ・同数票の場合は意見を複数掲載。※2

話し合いの結果	得票数(票)	得票率(%)	ご意見の例
※	***	**	***** など
	***	**	***** ***** など
	***	**	***** など

⇒詳細は、p.18 および参考資料をご参照下さい。

5. 第3回話し合い（8月24日）の結果

テーマ「まちづくりで心配なことは？ ～通学路や日常生活など～」

●シール投票結果

シール投票の傾向

■土地利用に関する意見	: 97票
■まちづくり全般に関する意見	: 64票
■交通安全・治安に関する意見	: 61票

◆“まとめた意見”の傾向と分析

- “まとめた意見”を第1回話し合いの結果から分類した「交通」、「環境」、「まちづくり」、「安全・安心」、「工事中」、「計画検討の進め方」の大分類項目に従い整理をした。
- 「まちづくり」に対する意見として、「土地利用」に関するものが最も多く、「まちづくり全般」として農地に係る意見も多く出されている。
- 「安全・安心」の意見として、「交通安全・治安」に関するものが多く、「子供や高齢者に対する交通安全」や「治安」に関して複数のグループから意見が出されていた。
- “残したい意見”としても、「商業施設の増加」など「土地利用」に関する意見が複数のグループから出されていた。

◆ “まとめた意見” の集計結果および一例

話し合いの結果		得票数(票)		得票率(%)		ご意見の例
交通	地区交通	43	61	8%	11%	インターがあることで交通集中が起こり、市民が道路を使えないなど
	幹線交通	18		3%		3・4・3号と3・4・12号を整備して吉祥寺通りバスを通す 幹線道の整備と本線との兼ね合い
環境	大気質	5	54	1%	10%	工事中の粉じん、排ガスに依る農地への影響
	地下水	6		1%		工事に伴う深井戸への影響・・・おいしい水道水は飲めるのか
	動物・植物・生態系	9		2%		自然・動植物への悪影響、“野鳥”
	緑の量	5		1%		農地、緑の減少
	日照障害・電波障害・風など	8		1%		光害（動植物への影響、ペットも）
	史跡・文化財	14		3%		遺跡、神社等歴史を守れるのか
	環境一般	7		1%		住環境の質が下がる（全市的） など
まちづくり	まちづくり全般	64	211	12%	39%	農地減少による農業の衰退の心配 など
	地域の分断	50		9%		越境入学ができるように など
	土地利用	97		18%		伝統行事の場所の確保 など
安全・安心	交通安全・治安	61	116	11%	21%	子供たちの通学への悪影響 IC付近の風紀上の問題 など
	災害・事故時の対応	55		10%		農地減少による保水力の担保（JCT内の雨水対策） など
工事中	工事中の交通への影響	13	27	2%	4%	工事中の生活道路の確保 など
	工事中の環境への影響	8		1%		工事中の日常生活の安定（公害、緊急車両など）
	工事中の安全性	6		1%		工事中の安全・防犯が心配 工事中の工事車両の安全性
計画検討の進め方	計画検討全般	26	81	5%	15%	ジャンクションの地下化（中央道の地下化） など
	情報の提供	29		5%		公害対策のための基礎観測データが不足
	予測結果	26		5%		根本的な問題は、国土省の予測評価が信用できない（地下水、交通量）
		総計550		100%		※シール投票は、1人当たり8票までとして実施。 ※ご意見の例は、最多得票の意見を掲載。 同数票の場合は複数掲載。

集計表

第3回話し合いテーマ

「まちづくりで心配なことは？ ～通学路や日常生活など～」(得票総計=550票)

【 】内はグループ名を表す。

心配や課題に対する意見 ※得票数の多い順に掲載		得票数	計	得票率
●交通			61	11%
まとめた意見	地区交通		43	8%
	インターがあることで交通集中が起こり、市民が道路を使えない 【グループ5】	13		
	生活道路の確保(三日月地区、側道、計画道路本当に作れるか) 【グループ6】	10		
	現状と同じだけの生活道路を確保できるか 【グループ13】	8		
	側道と計画道路の(フタ掛けの範囲未定による)実現性 【グループ14】	6		
	横断生活道路の確保 【グループ1】	4		
	道路の行き止まり(通学路・生活道路) 【グループ7】	2		
	幹線交通		18	3%
	3・4・3号と3・4・12号を整備して吉祥寺通りバスを通す 【グループ2】	9		
	幹線道の整備と本線との兼ね合い 【グループ10】	9		
残したい意見	公共交通機関の確保(バス路線の増加) 【グループ12】			
●環境			54	10%
まとめた意見	大気質		5	1%
	工事中の粉じん、排ガスに依る農地への影響 【グループ12】	5		
	地下水		6	1%
	工事に伴う深井戸への影響・・・おいしい水道水は飲めるのか 【グループ3】	6		
	動物・植物・生態系		9	2%
	自然・動植物への悪影響、“野鳥” 【グループ10】	9		
	緑の量		5	1%
	農地、緑の減少 【グループ14】	5		
	日照障害・電波障害・風など		8	1%
	光害(動植物への影響、ペットも) 【グループ1】	8		
	史跡・文化財		14	3%
	遺跡、神社等歴史を守れるか 【グループ14】	14		
環境一般		7	1%	
	住環境の質が下がる(全市的) 【グループ10】	4		
	学校は騒音防止、大気汚染が心配。窓が開けられないのでクーラー設備が必要なのでは? 【グループ8】	3		
残したい意見	電線等の地下化 【グループ7】			
	地殻変動の心配 【グループ8】			

第3回話し合いテーマ

「まちづくりで心配なことは? ～通学路や日常生活など～」(得票総計=550票)

【 】内はグループ名を表す。

心配や課題に対する意見 ※得票数の多い順に掲載		得票数	計	得票率
●まちづくり			211	39%
まとめた意見	まちづくり全般		64	12%
	農地減少による農業の衰退の心配 【グループ3】	23		
	自給率40%の日本、三鷹は農業重視すべきでは(農業への悪影響は良くない) 【グループ4】	16		
	農地の確保 【グループ6】	13		
	歩道、自転車、自動車の専用道路を完備する(モデル地区として新しい街をつくる) 【グループ8】	12		
	地域分断		50	9%
	越境入学ができるように 【グループ7】	21		
	北野地区4分割化、通学・生活道路、工事中含む 【グループ10】	6		
	北野地区コミュニティの4分断 【グループ15】	6		
	北野地区の分断・再編成が非現実的ではないか 【グループ3】	5		
	伝統的なコミュニティが分断される 【グループ4】	5		
	地域の分断への対策 【グループ12】	5		
	現状の計画のままだと地域が分断されてコミュニティが失くなる 【グループ5】	2		
	土地利用		97	18%
	伝統行事の場所の確保 【グループ15】	15		
	三日月地区の公園化。調布市との対話が必要なのでは? 【グループ8】	11		
	フタかけ部分は本当に活用可能なのか 【グループ3】	11		
	三角地帯にトンネルをつけ公園にする 【グループ2】	9		
	用途制限(住宅や物流センターの対策) 【グループ12】	8		
	インター入口とジャンクションの間に広場をつけ歩道をつける(高架を含む) 【グループ2】	8		
緑地の保存と創設 【グループ6】	7			
ふたがけ(ドーム型)、換気所をつき山にしてしまっって鎮守の森のようにしたらどうか? 【グループ8】	7			
換気所の周辺に里山と遊園地を作る 【グループ2】	6			
トンネル工事の模型 換気所の施設内に救急センター、防災拠点、文化財展示 【グループ2】	6			
地域コミュニティを維持するための施設の配置 【グループ13】	5			
スポーツ広場、ゲートボール場の代わりは? 【グループ7】	4			
残したい意見	新三角地帯の公園化、住民と相談 【グループ2】			
	農地と歴史がまちから消える 【グループ5】			
	大型商業施設の増加 【グループ5】			
	三日月地帯の地域コミュニティの崩壊 【グループ13】			
	用途地域の規制、都市計画の変更がないか心配 【グループ14】			

第3回話し合いテーマ

「まちづくりで心配なことは? ～通学路や日常生活など～」(得票総計=550票)

【 】内はグループ名を表す。

心配や課題に対する意見 ※得票数の多い順に掲載		得票数	計	得票率
●安全・安心			116	21%
まとめた意見	交通安全・治安		61	11%
	子供たちの通学への悪影響 【グループ4】	8		
	IC付近の風紀上の問題 【グループ14】	8		
	緑地帯の治安の確保 【グループ13】	7		
	交通弱者の安全確保 【グループ13】	7		
	脇道や生活道路の安全確保 【グループ3】	6		
	生活環境の悪化(治安)が心配 【グループ15】	6		
	生活道路に車があふれて、子どもや高齢者が安心して歩けなくなる 【グループ5】	5		
	環境・治安対策は(老人・子供も含め) 【グループ6】	5		
	生活弱者を配慮した道路整備 【グループ15】	5		
	北野小、六中の児童・学生の安全な通学路の確保 【グループ15】	4		
	災害・事故時の対応		55	10%
	農地減少による保水力の担保(JCT内の雨水対策) 【グループ1】	14		
	防災・災害対策は(緊急自動車進入路) 【グループ6】	12		
	交通量の増大に伴う事故多発と医療サービスへの影響 【グループ1】	10		
	ゲリラ豪雨等の都市型災害への対応 【グループ13】	8		
災害時の緊急車両のルート確保 【グループ14】	8			
緊急車輦の進入経路の確保 【グループ7】	3			
●工事中			27	4%
まとめた意見	工事中の交通への影響		13	2%
	工事中の生活道路の確保 【グループ8】	7		
	工事中を含めた通学路の問題(要 スクールバス) 【グループ12】	6		
	工事中の環境への影響		8	1%
	工事中の日常生活の安定(公害、緊急車両など) 【グループ12】	8		
	工事中の安全性		6	1%
	工事中の安全・防犯が心配 【グループ5】	3		
工事中の工事車輛の安全性 【グループ7】	3			
●計画検討の進め方			81	15%
まとめた意見	計画検討全般		26	5%
	ジャンクションの地下化(中央道の地下化) 【グループ1】	21		
	近隣の市・区との連携 【グループ10】	5		
	情報の提供		29	5%
	公害対策のための基礎観測データが不足 【グループ5】	29		
	予測結果		26	5%
根本的な問題は、国土省の予測評価が信用できない(地下水、交通量) 【グループ4】	26			
残したい意見	調布、世田谷の住民との対話 【グループ8】			